

# IRの実現に向けて 市民説明会アンケート

## 西区 結果

### ■ 概要

開催期間： 令和元年 12月14日（土）

開催会場： 西区公会堂

参加者数： 293 人

（うち回答者数： 217 人）

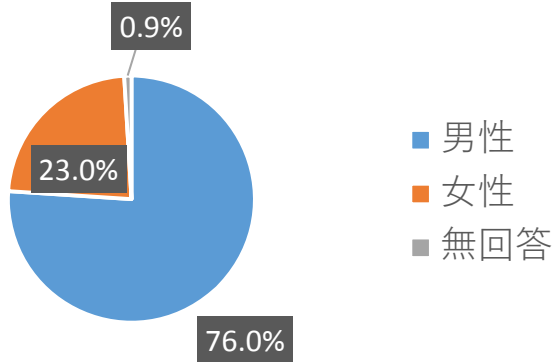
### ■ アンケート集計結果 西区

- 1 あなたのことについてお尋ねします。

性別（○は1つ）

回答番号	項目	回答数	回答の割合
1	男性	165	76.0%
2	女性	50	23.0%
なし	無回答	2	0.9%
計		217	100.0%

性別

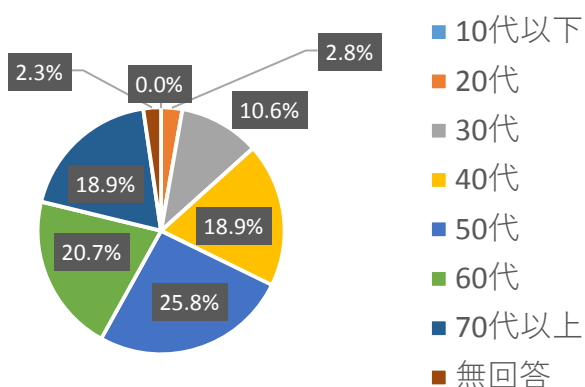


男性 約8割、女性 約2割と  
なっています。

### 年齢（〇は1つ）

回答番号	項目	回答数	回答の割合
1	10代以下	0	0.0%
2	20代	6	2.8%
3	30代	23	10.6%
4	40代	41	18.9%
5	50代	56	25.8%
6	60代	45	20.7%
7	70代以上	41	18.9%
なし	無回答	5	2.3%
<b>計</b>		<b>217</b>	<b>100.0%</b>

年齢

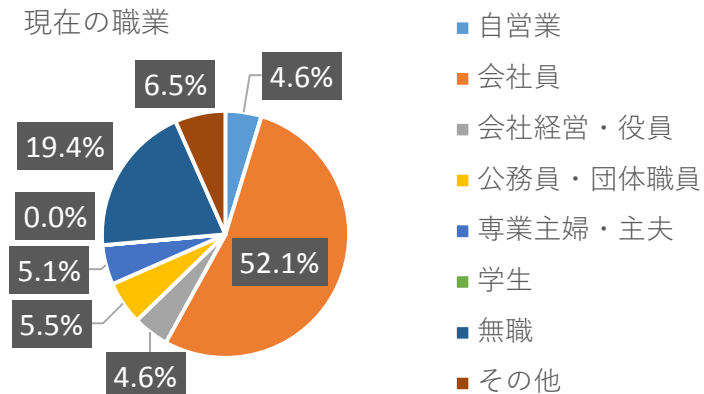


50代以上が約7割を占めています。

### 現在の職業（〇は1つ）

回答番号	項目	回答数	回答の割合
1	自営業	10	4.6%
2	会社員	113	52.1%
3	会社経営・役員	10	4.6%
4	公務員・団体職員	12	5.5%
5	専業主婦・主夫	11	5.1%
6	学生	0	0.0%
7	無職	42	19.4%
8	その他	14	6.5%
なし	無回答	5	2.3%
<b>計</b>		<b>217</b>	<b>100.0%</b>

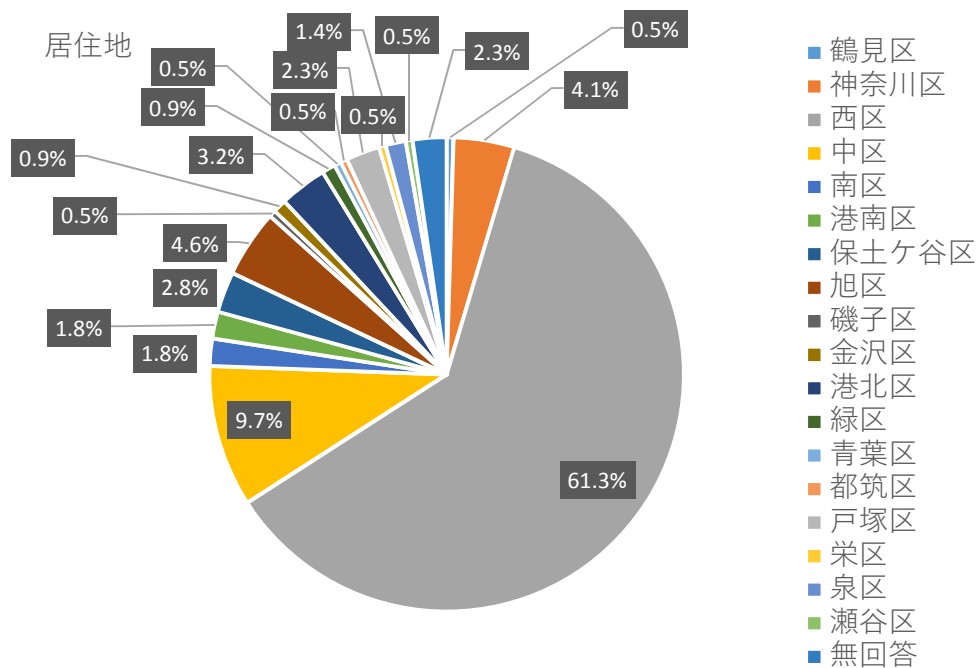
現在の職業



「会社員」が最も多く、次いで「無職」の順となっています。

居住地（〇は1つ）

回答番号	項目	回答数	回答の割合
1	鶴見区	1	0.5%
2	神奈川区	9	4.1%
3	西区	133	61.3%
4	中区	21	9.7%
5	南区	4	1.8%
6	港南区	4	1.8%
7	保土ヶ谷区	6	2.8%
8	旭区	10	4.6%
9	磯子区	1	0.5%
10	金沢区	2	0.9%
11	港北区	7	3.2%
12	緑区	2	0.9%
13	青葉区	1	0.5%
14	都筑区	1	0.5%
15	戸塚区	5	2.3%
16	栄区	1	0.5%
17	泉区	3	1.4%
18	瀬谷区	1	0.5%
なし	無回答	5	2.3%
<b>計</b>		<b>217</b>	<b>100.0%</b>

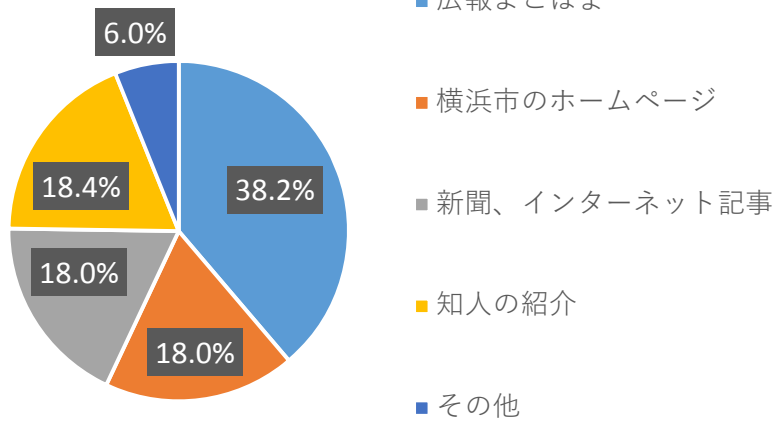


開催地の西区が最も多くなっています。

本説明会は何で知りましたか（〇は1つ）

回答番号	項目	回答数	回答の割合
1	広報よこはま	83	38.2%
2	横浜市のホームページ	39	18.0%
3	新聞、インターネット記事	39	18.0%
4	知人の紹介	40	18.4%
5	その他	13	6.0%
なし	無回答	3	1.4%
<b>計</b>		<b>217</b>	<b>100.0%</b>

本説明会は何で知りましたか



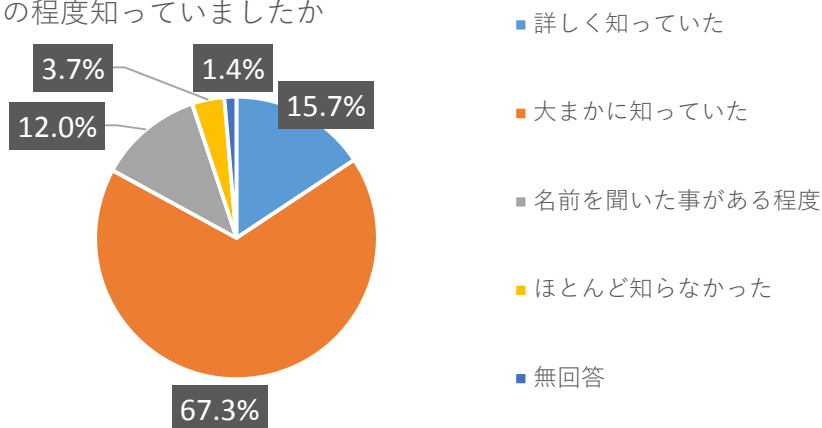
「広報よこはま」が情報源としてもっとも高くなっています。

## 2 IRの認識についてお尋ねします

(1) IR (統合型リゾート) については、どの程度知っていましたか (〇は1つ)

回答番号	項目	回答数	回答の割合
1	詳しく知っていた	34	15.7%
2	大まかに知っていた	146	67.3%
3	名前を聞いた事がある程度	26	12.0%
4	ほとんど知らなかった	8	3.7%
なし	無回答	3	1.4%
<b>計</b>		<b>217</b>	<b>100.0%</b>

IR (統合型リゾート) については、  
どの程度知っていましたか

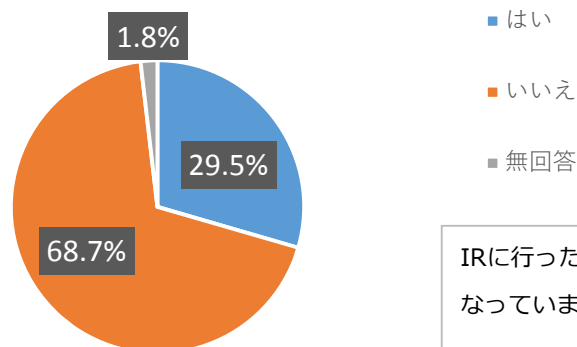


「詳しく知っていた」、「大まかに知っていた」が合わせて約8割となっています。

(2) IRに行ったことがありましたか (〇は1つ)

回答番号	項目	回答数	回答の割合
1	はい	64	29.5%
2	いいえ	149	68.7%
なし	無回答	4	1.8%
<b>計</b>		<b>217</b>	<b>100.0%</b>

IRに行ったことがありましたか



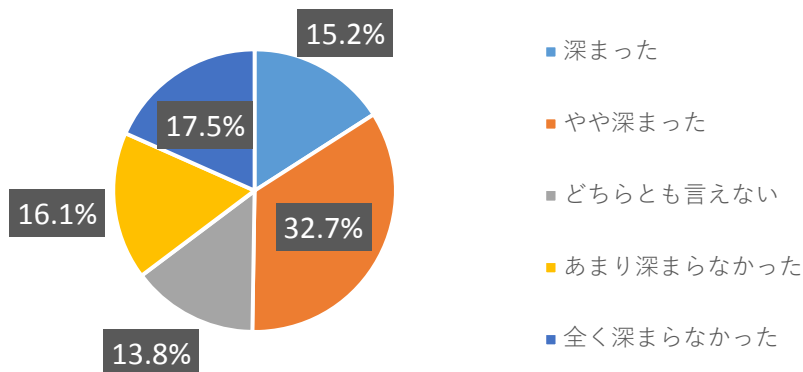
IRに行ったことがある方は約3割となっています。

### 3 本日の説明を聞いた後の状況についてお尋ねします

(1) 今回の説明会を聞いて、IRへの理解がどのように深まりましたか (〇は1つ)

回答番号	項目	回答数	回答の割合
1	深まった	33	15.2%
2	やや深まった	71	32.7%
3	どちらとも言えない	30	13.8%
4	あまり深まらなかった	35	16.1%
5	全く深まらなかった	38	17.5%
なし	無回答	10	4.6%
<b>計</b>		<b>217</b>	<b>100.0%</b>

今回の説明会を聞いて、  
IRへの理解がどのように深まりましたか



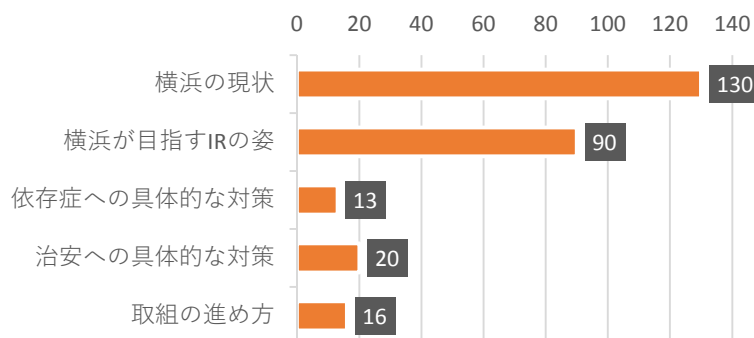
「深まった」、「やや深まった」合わせて約5割となっています。

(2) 理解を深めることができた内容は何ですか (〇は3つまで)

有効回答者数： 217

回答番号	項目	回答数
1	横浜の現状	130
2	横浜が目指すIRの姿	90
3	依存症への具体的な対策	13
4	治安への具体的な対策	20
5	取組の進め方	16
6	該当なし	45

理解を深めることができた内容は何ですか



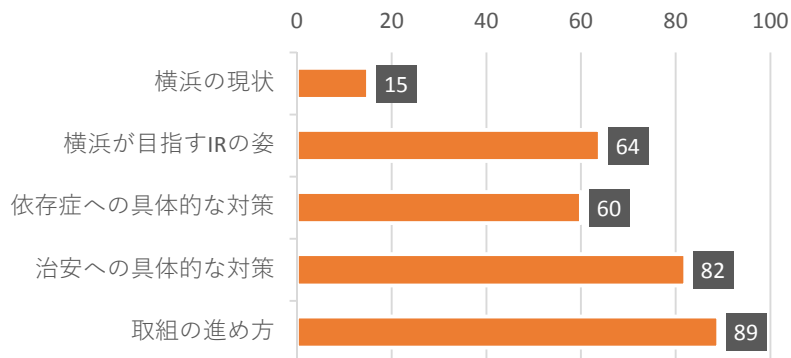
「横浜の現状」、「横浜市が目指すIRの姿」の順となっています。

(3) 分かりづらかった内容は何ですか（〇は3つまで）

有効回答数： 214

回答番号	項目	回答数
1	横浜の現状	15
2	横浜が目指すIRの姿	64
3	依存症への具体的な対策	60
4	治安への具体的な対策	82
5	取組の進め方	89
6	該当なし	35

分かりづらかった内容は何ですか



「取組の進め方」、「治安への具体的な対策」、  
の順となっています。

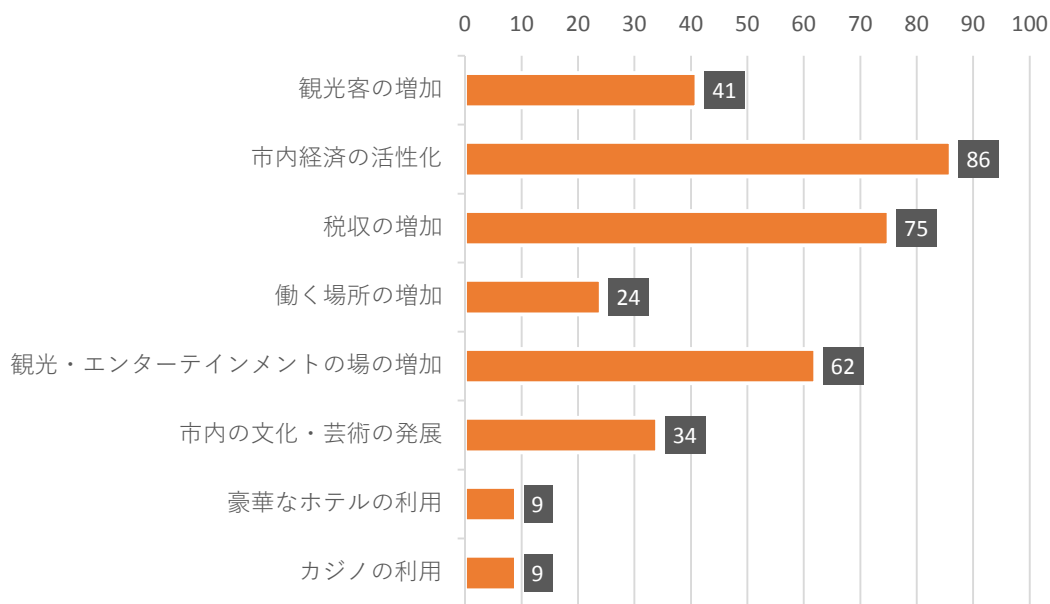
(4) あなたや、家族・友人など身近な人たちにとって、  
IRはどのような部分に魅力を感じますか（〇は3つまで）

有効回答数： 212

回答番号	項目	回答数
1	観光客の増加	41
2	市内経済の活性化	86
3	税収の増加	75
4	働く場所の増加	24
5	観光・エンターテインメントの場の増加	62
6	市内の文化・芸術の発展	34
7	豪華なホテルの利用	9
8	カジノの利用	9
9	その他	15
10	該当なし	54

※その他 15件の内容については、別紙を参照してください。

あなたや、家族・友人など身近な人たちにとって、IRはどのような部分に魅力を感じますか



「市内経済の活性化」、「税収の増加」、「観光・エンターテインメントの場の増加」の順となっています。



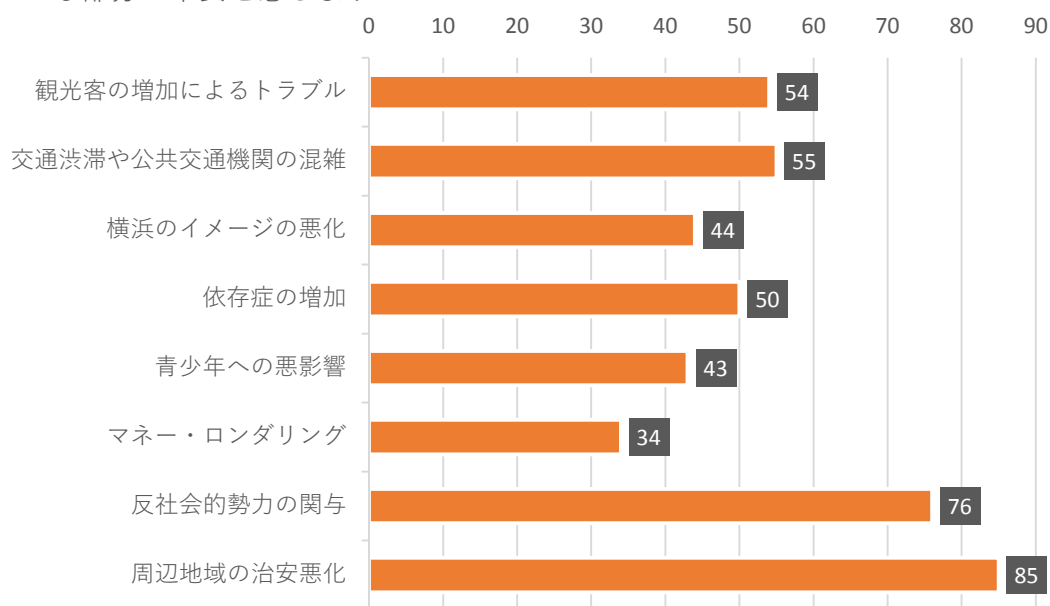
(5) あなたや、家族・友人など身近な人たちにとって、  
IRはどのような部分に不安を感じますか（〇は3つまで）

有効回答数： 202

回答番号	項目	回答数
1	観光客の増加によるトラブル	54
2	交通渋滞や公共交通機関の混雑	55
3	横浜のイメージの悪化	44
4	依存症の増加	50
5	青少年への悪影響	43
6	マナー・ロンダリング	34
7	反社会的勢力の関与	76
8	周辺地域の治安悪化	85
9	その他	20
10	該当なし	11

※その他 20件の内容については、別紙を参照してください。

あなたや、家族・友人など身近な人たちにとって、IRはどのような部分に不安を感じますか



「周辺地域の治安悪化」、「反社会的勢力の関与」の順となっています。

3- (4) あなたや、家族・友人など身近な人たちにとって、IRはどのような部分に魅力を感じますか。

9 その他

6にしたいが結局東京の施設のほうが魅力的その会場だけが立派でもだめ

不要なもの

魅力は感じない

税収増加による道路の雑草の刈り込み頻度増

世界のハイローラー、クジラにアピールできるだけの巨大で魅力的なIRを横浜市が提供できるのか？どこと組むかがポイントで私はこれまでのIR経験からメルコを推したい。

魅力は感じない

魅力なし

カジノを除外するならば魅力有

観光都市としての横浜の魅力向上

住み良い街横浜がなくなる、死んでしまう

カジノ抜きでのIR

美しくキレイで安心できる街

地域全体の盛り上がり

不健全なもの

結局言い訳にしか…泣き落としの説明会。あまりにも説明が仮説で、内容はありきたりに聞こえました。美しい街づくりを勉強下さい、

税込増加？

財政負担、必ず税込増加となるのか？

依存症の人間による犯罪

カジノは犯罪であること

まだよく分からない

金持ちが闊歩する町になってほしくない。

周辺地域の衰退

既存文化の衰退

税込増の確約

借家借地代の上昇

横浜市がIRに税金を多く使うことが不安です。

人間の墮落をまねく。

市の財政がより悪化する

IRの持続性

誘致ができないとしたら、思いと発想の低さ

恒常的に継続的に観光客が増えるのかどうか。一時的ではないか。

ファミリーや女性グループなど健全な客の減少

根本的に考えが間違っている

今ですら名古屋、大阪にはかなわない。IRでさらに悪いイメージとなる

事業失敗により負の財産ができること

3- (6) その他ご意見があればご記入ください。
市長の回答がトンチンカン。長い。もう少しロールプレイしてから次回望んで下さい。
I R = カジノというイメージを施策をもっと積極的に進めるべきだと思う。
配布資料は他都市比較して財源的に負の部分強調しすぎ。将来の財源確保上、カジノの必要性に誘導する資料になっている。又、大阪府と横浜市の比較的不自然な部分もあると思った。
I Rには反対。進めるべきではない
生活保護者が増加するが、その対策は考えているのか。
いろいろな事業がある様ですが要はカジノの売り上げでまかなうということでしょう。問題のあることが分かっているカジノはいらないので、今ある財源でもっと効果をあげられる様工夫すべきです。全国有数の高い税金を取っているのだから。
観光客として、リゾート参加者は増税につながるのか疑問である。法人税はどの程度増えるのか。税金対策ならもっと他の方法があるのではないか。
未来（将来）の都市間競争に勝ち抜いていく為にも必要な政策であると思う。横浜を世界的にもっと認知度をあげてバラ（市花）の未来を作ってください。
早期のI R実現を期待しております。
W I N S横浜を有するJ R Aとの各面におけるコラボレーションを期待します！
あまりに内容のない説明会であった。大阪市との比較があったが、横浜市に足りないものが何か、その点に触れるべき。資料の内容も雑すぎる。横浜市役所の能力はこの程度かと悲しくなった。
・市長自ら説明した点は好感あった。・
観光収入とおっしゃるが現在の京都市状況を好ましいものとは考えられない。例外観光客対応で古来からの京都の魅力はとうの昔に失われてしまっている。横浜を同様の状況にするのは反対である。横浜は美しく和やかな港町として観光リゾートではなく普通の人々が日々、堅実に暮らす街であれば十分である。欧州の中小都市がそうであるように、どうしてつつましくかに心豊かな暮らしの出来る街を目指すことが出来ないのか。人口が減るのは分かっていることなのだからそれに見合った暮らしに切り換えるべき時期なのではないか。横浜市に租界は要らない！ラスベガスは租界です。ギャングが裏に居ることは周知の事実です。過去の市長は大通公園の造成、エンタープライズの横浜港母港化反対で横浜市を永久に救いました。市長、貴方は横浜市を売るのでですか？
I R誘致は理由がわかるが「カジノ」無しでもいいではないか
大阪は京都が近いので横浜より上なのはしかたない。名古屋はトヨタがあるのでこの二つとはり合う必要はない。東京に出来れば良い。横浜の中心地に近すぎる（島などあればそちらへ）。総合的に考えて反対です。出来れば出来てほしくない。
"東京、大阪と比べて何になる"と市長の言葉にあったがその通り。東京、大阪と全く違う。"横浜は住みたい町"なのである。元来大企業からの収入をあてにはしていなかった。I R内の施設についてみなとみらい地区の多くの結婚式場のような"はりぼて"のような建設群にはしないように！
協力を求めることだけに腐心しており、市長のプレゼン含めて、負の側面、特にギャンブル依存症や反社会的勢力との関係について、あまりにもおぎなりの説明に終始しこのアンケートも設問の仕方が異様である。
横浜市民の意見を聞く前に一方的に市長がカジノのI Rを誘致することを表明したことは公約違反でありカジノの問題（賭博で犯罪）に対して慎重さに欠ける。大きな問題として、今後、大きな遺恨を残します。
I Rカジノは横浜の発展にマイナスです。やめるべきです。
シンガポールではI Rが出来ても依存症が減ったことなどもっと事例を説明したほうが良いと思います。反対してる人は知らない人が多いです。
アンケートの設問が不十分。例（1）の4.5についての設問がない。以後（2）（3）（4）（5）についても回答できない。
反対派の意見、対話の時間と一般市民向けの公平に情報を知りたい人達用の説明会と区別してほしい。反対派は意見を言いたいだけで、一般市民向けの本当に知りたい情報を知る権利を奪わないでほしい。反対派の人にこの声を届けてほしいです。市長ガンバレ！

### 3- (6) その他ご意見があればご記入ください。

基本的に賛成ですが、カジノの悪いイメージが強いです。IR全体のメリット・デメリット、各内容のメリット・デメリットを分かりやすく説明し続けてください。基本的に東京23区との比較は無意味。札幌・福岡を入れた5都市で比較すべき。

説明会に来るのはほとんどが高齢者なので、高齢者の増加を残念だという風に言わないほうがよさそう。市長は言葉を選んでましたが、税金を支える若者や企業が居なくなってしまう危機感を前に出したほうが良いかも。

・カジノ以外の道があるのかないのか？ないなら仕方ない。そこが一番知りたい。・反対派がうるさい。不規則発言者はつまみだせ！

市の財政に関する現状と将来のリスクについての説明は分かりやすく、ためになりましたがIRの内容、ギャンブル依存症や治安悪化への対策はその具体的方法や効果がまだ曖昧という印象を得ました。ここが市民の大きな懸念を生んでいるポイントなので今後も何度も説明を重ねる、市民の意見を吸い上げる施策をお願いします。・会場からの不規則発言を抑えるべき。一々対応しなくても良いのでは？→会場のヤジだけでなく住民投票等の正式な意見吸い上げを図るべき。・意味の良く分からない職員が多すぎるのでは（ただ会場をにらんで立ち続けている人達とか）もっと市の職員を減らせると思う。

①必然性許求の為にグローバル視実でのベンチマーク（日韓W杯でも横浜の認知度が低い）②横浜市全体街づくりプラン視覚的、訴求、目標イメージVR映像等③福祉介護面の横浜市の現状(他自治体との比較) これ以上のサービス低下は出来ない。税金増加、必然、許求、市民サービスのレベル低下のリスクそれでも新規街づくりチャンスに断念するのか？若者に聞いてほしいです。会場年寄り自分の事しか今しか考えないです。

IRをもってきたいのなら良い事ばかりをスライドで見せるのではなく悪いところもしっかり説明すべき。また、良いところの説明は市民に対して本当にプラスなのか？文化エンタメはあがるが、交通・治安・清潔度はものすごく下がるのではないか。それを改善するのに税金を使うのでは結局横浜市のイメージダウンではないか。横浜市民は地元を聞かれたら神奈川県ではなく「横浜市」と答える人が多いと思う。その良いイメージを崩さないように検討してほしい。

Q & A票以外の出席者の勝手な意見は制限すべき。発言をコントロールする人がいなくてカオス状態。会議運営を再考すべき。仕切りが出来てない。

・治安維持について神奈川県警とも連携をとると思うが県警が信用できない点が不安・カジノばかりクローズアップされすぎ、もっとIR全体の説明をきちんと市民にして欲しい。（カジノありきで反対する人が多いような印象）・IRについて反対ってわけではないです。

市長は即辞任して市民の信を問うべきである。（このままではリコールは成立する。市職員の残業は無駄となる）市長の本心はカジノ反対だと思う。何故市長の職にこだわるのか。市議員は当てにならない。会場で集めた質問票の選定を明確にすべきと思う。横浜の現状は全国の市町村の問題である。カジノ導入を理由にしてはならない。カジノ導入しなければ市政出来ないのであれば。

・市長選挙の時には白紙といいながら突然、一方的に発表するやり方に義憤を感じる。・市長の話は最早ずれている。夢物語をいってもナンセンス。・カジノが成功しないときの検討がされていない。

説明内容に幾つかの間違いがある。正確な資料・説明を求めたい。

中学校方式で給食実現が先では。田舎へ帰るとびっくりされる。

説明会開催したいという場づくりでしかない。カジノ導入ありき、後づけ説明と。市長の話の聞いていると、横浜は非常に興味のない街と認識していると強く感じた。人柄が信用できないのは首相だけでなく、市長も同格で落胆しています。横浜が国の3都市にならないことを期待するのみ。

国際都市にふさわしいIRとして整備していただきたい。特に周辺交通インフラ（鉄道）の整備に期待しています。

山下ふ頭の使い方として国民、市民の生活向上につながることはない。国と協議して港として質の向上を図るべき。韓国の港に負けている状況では「間抜け」と言わざるを得ない

まずデメリットを正しく説明し、その中でメリット及び横浜市の考えを伝える事が大事ではないか。本当に必要なのか→問題の解決策はどうか

3- (6) その他ご意見があればご記入ください。
カジノ有のIRではなくカジノ無しのMICEを検討すべき。それでも税収は見込めるし依存症対策などの負担増はない。カジノ反対
説明を聞いてカジノだけでなくIRが不要であると感じた。一住民として望まないことばかり。納税額が上がるだけのほうがずっとまし。市長に失望。今更前時代の大規模な施設を作るのはどうかと思う。これからはむしろ環境問題に考慮した事業がトレンドになる。そちらで横浜が世界の手本になるといい。
税収について市役所が独自に試算できないと感じた。監査法人が監査を行ったことで一つの信頼感をお持ちのようでしたが、どれだけ信頼できるか分かりやすい言葉で説明できるよう市役所の方が理解していなくては収入計画を信頼できないと考えます。
IRとあわせパチンコ等の規制も厳格にして、依存症対策をしていただきたいです。
市民税等引かれる税金が高すぎるように感じています。ふるさと納税後の横浜市の税収マイナス自分の老後が不安ですので活性化するよう期待しています。
ギャンブルへの対策、依存症への取り組みなど説明を聞くにつれてなんでカジノを作らなきゃいけないの？と思いました。市民のくらしが年々厳しくなっています。市長は教育に大きな予算をつけているといいますが、横浜は学校給食はないです。まず優先すべきは市民のくらしではないですか。外国向けのポーズなんて市民には必要ないと思うのみの説明会でした。
・住民投票をすべき、一旦白紙にしたものを市長の一存で提起してもいいのか？・カジノのないIRは出来ないのか。
IRがんばってください
子や孫に借金を残さない為の施策の確立を願う。財政面で政令指定都市の県全議員は不要。市会市会議員の定数を10減に財政のテイゲンにつとめては。また議員の報酬減額も必要ではないか。未来のために是非考えていただきたい。
撮影や録音を許可し全国に向けてオープンな討論をすべきでは。
IRの整備、3箇所の中に選ばれるようにして下さい
・誘致決定のプロセスが不透明・市長は信用できない
・50年以上、横浜市民ですが納税額にくらべて還元が少ない印象があります。暮らしにくい街、子育てしにくい街になりつつあると思います。(印象)・配布資料の横浜市の現状7.8を見ると上場企業1社当たりの納税額は横浜が5億3270万円で一番高い。2番名古屋、3番東京、4番大阪となっています。これも企業進出の妨げになっているのではないかと思います。又はそれだけ優良企業が集まっているか？
特に沿岸区、西区、中区、神奈川区の街がこれ以上汚れる懸念が消えません！
市長殿。私の息子は1歳3ヶ月で今中区の公立保育所に通っています。入園してから保育園との面談で知った事実ですが、公立の保育園は横浜市基準ではなく国の最低水準での運営で保育士の先生が少なく不安です。保育基準を引き上げている自治体でもこの二重基準により公立を除外しているのは横浜市だけです。市のこども青年局に何度も是正をお願いしていますが対応していただけません。またこの二重基準の事実はHPにも保育所の申し込み資料にもどこにも公表されていません。よって私たち市民は二重基準を知る機会がありません。このようにどこにも公表せずに決められたルールから除外する部分をつくりIRについても運営するのではないかと非常に心配です。横浜市には保育園のこともIRについても正確な情報を開示し誠実に対応していただきたいです。何卒よろしくお願ひします。
・市長はIR=国際会議場だと思っているが、認識が違う→再度理解して欲しい。・他の市、都と比較しても意味がない。・人口減少は2019年に急に起こったわけではない→急にIR(カジノ)に踏み切ったのは理解できない。今まで何をしていたのか。
①IRはカジノ、賭博です。「IRはカジノではない」という説得は納得いかない。②中区での質問170余りに対して14問しか答えていません「一方的な説明ではありませんか」
横浜の底力は無くなった。市民の一人として説明会は期待はずれでした。
今回はIR導入ありきの説明会なので非常に残念でした。

### 3- (6) その他ご意見があればご記入ください。

海外旅行に行った際に、何都市かカジノがある都市にも行った。カジノに興味が無いので入らなかったが近くは通りかかった。そういう場所に行くと必ずいかわしいお店や売春婦が立っていてものすごく嫌な思い出となった。今回の説明を聞いても入場を制限だとかしてもそういう風紀が乱れるような対策はわからないし必ず輝かしい所には影が出来ると思っているのでカジノは要らないと思う。IRの中にカジノもセットをという意味が理解できない。カジノがないとMICEがうまくいかない理由にはならない。

市長選挙で「白紙」と言って、手のひらを返したようにIRを進める事にした経緯など、具体的な説明がほしい。IRの負の側面、市民が不安に思うことへの説明が少ないと感じた。事業者の金貸しや、カジノ入場者の8割くらいが日本人の見込みなど

市長の45分の説明のうち30分が横浜の財務説明に終始し目玉のIRの話は15分しかなく不満である。また増税増加分をどう使うつもりか、検討したことがあるのか疑問である。使途あつての増税案と考える。

カジノの有益性がどういう理論かを数字で出して欲しい試算。カジノの成功するという事は、どういう理論か。カジノなしで成立たてない理由は、数字が見えない。カジノがないと横浜市はつぶれるのか？時間厳守

反対派がうるさい。IRの中身の説明や質疑を期待していた。このような内容なら、IRの中身の説明は別の会でやっていただきたい。中途半端なIRではターゲットとすべきハイローラーは来ない。彼らを人目に付かないエリアで丁寧にもてなす差別化も重要。今のIRのキーワードはアートであり、ザハハデイドのモフィアスのような芸術的な建築も含め、世の中をおどろかせる仕掛け、アイデアが必要。

シンガポール2ヶ所、マカオ、ラスベガス等の一大IRリゾート地での収支について調査が必要である。現政権(アメリカ側からの圧力)からの国の方針だけでは計画倒れの可能性も出てくる。人口減少の中での投資にはもっと計画性があってもいいのではないか。

・全体的に説明不足だった。・写真や図が中心の資料では説明できないと思います。詳細な資料を市のサイトに公開してください。・6月にあった説明会の方が、質問の回答になっていました。限られた時間で質問を書くやり方では、質問をきちんと書けず、回答することも難しいのではないかと・カジノに反対です。

IRに関する質疑の時間が短かすぎる。

ヤジがうるさい。手を上げた人のみが回答すべき。

進め方がおかしい。説明会もIRありきからスタート。まるで民間のマンション等建物の説明会で、公の意思決定の場とは思えません。市長のスタンスは問題。どこかの首相と同じレベル。

・日常生活に対する影響が非常に感じられるし、将来の子供達のためになるものなのか、大変疑問に思います。・夫婦で説明会に参加しているのに、席がバラバラで離れたところになるのはなぜか。・参加票のFAXの番号は連番なのに、意図的にしているとしか思えない。健康に不安がある家族なのに付き添いもできない状況とは、市の姿勢に疑問を感じる。今回の説明会なるものに信用を感じられない。

これ以上の発展の方向を変えなければダメ。

善悪を判断し、健全な都市を表明すべき。

市民の意見を聞いてから考えてほしい！カジノはいらない。カジノ以外の観光で施設を作り横浜市を活性化してほしい。

国会でも横浜で市民反対があれば国への申請できないのではという話になった。これだけ反対運動が起こっているのに申請はできないし、通らないと思う。

博打で市の財政運営をしようとは何たることか。博打は犯罪。やがて市の財源(税金)をつぎ込むようになる。

このような機会を設けてくださりありがとうございます。今まで横浜市民なのに横浜の収入のことなどまったく知ることはありませんでした。IRの説明会でしたが、横浜の現状が知れて、とても有意義な会になったと思います。

横浜市の現状よりも、依存症対策、治安対策の具体的なイメージを示していただいた方が、市民の皆さんの不安と感じている部分には中々解消していかないのではないかと思います。市の職員の皆様も大変ご苦労されているかと思いますが、頑張ってください。すばらしいIRが実現されることをお祈りしています。

IRはいいが、そこにカジノがある理由がわからない。政府が決めたからでは。増税が増えるということだが、依存症対策やその他の維持費がそれ以上かかるのではないかと。

3- (6) その他ご意見があればご記入ください。

①交通アクセス(年間2000~4000万人はどうやって来るのか?) ②説明資料は、市と府の比較、フローとストックの混材、市長の語句の選び方など、もう少し事前準備、確認が必要だったように思う。③IRは賛成であり、何としても進めて頂きたい。④書面右上の数値(コード)は個人情報と結び付けられないか不安があります

横浜の明るい未来のためにIRは必要なものだと思えました。

できれば市民全員の意見をとりまとめ最終的に住民投票にて決めて欲しい

反対派の署名が多く集まっていますが、これは未だにIR=カジノ=依存症や治安悪化というイメージが強くあるからだと思えます。今後は、シンガポール、マカオで具体的にどのような対策を行い、結果としてどのくらい改善されたかを併せて説明すると効果的かもしれません。

反対の市民運動がこれだけ活発に行われるのには、他のリスクや問題が内在するからであると考えられ、それらについてのより詳細な分析や説明を今後期待します。

ランダムに質疑応答するのはよいと思った

カジノの上がりで給食費の無料化。

説明会のやり方が不誠実だ。市長自らが一問一答するべき。インターネット中継を行い、録画を公開するべき。

・総合型リゾートは横浜以外しないと思う。・市民投票を実施して下さい。・希望者全員に説明の機会がないのは疑問です。

数字がバラ色のように作られている。IRの現状をもっと調査すべき。特にカジノは、住宅地中心地に作るべきではない。横浜市全職員がIR導入に前向きとは思えない。国に踊らされている。汗水流して税をかせぐべき。

全く反対。誘致ありきの説明。アメリカの意向としか思えない。

カジノ以外に「将来の横浜の発展」のためになすべきことがある。研究開発部門の集積・スタートアップ企業の基盤整備に注力し、日本のみならず世界の発展に寄与する研究開発都市を目指すこと。雇用も税収など確実に見込める。

市内経済の活性化の為、良い事!

カジノ無しで出来るのなら良いが、横浜市民に8千億円/年、カジノで負けさせる計画は認められない。

IRカジノは市民に不幸(依存症=病気、貧困、家庭崩壊)をもたらすだけ。外国のカジノ企業をもうけさせるだけであり、やめてほしい。市長は市長選で「白紙」と言って当選した。公約違反だ。市長自ら住民投票を実施すべきだ。さもなくば辞職して市民の信を問うのが地方自治のルールだ。

横浜は日本初の開港の都市であり、想いと発進は他の都市よりすぐれていると思います。熱い想いで、是非IRの成功に向け進めていただきたい。

説明会の開催に応じてくださり、有難うございました。具体的な数字でのメリットデメリットの説明が全くなかったため、市民としてはどのような判断も出来ませんでした。また次の説明会を求めます。(また2回目の抽選で参加出来るのに参加者の発言が不規則であったことは参加者にも反省すべき点があると考えます。)もっと参加しやすくして下さい。座席の指定はヤジの阻止ですか。

・増収効果の内訳が説明されていない。事業者からの受け売りではおかしい。社会的コストにも全く触れられていない。損益分析がないのにどうして事業の正当性を訴えることができるのか。・住民投票にもなぜ触れなかった。・カジノによる収入の源泉について触れていない。・“世界最高水準”といくら銘打っても、あの程度の対策ではザルに近い。シンガポールの規制にすら及ばない。最良の依存症対策はカジノをつくらないことにつきる。こんな無駄な説明も多い説明会は、所詮市長の実績づくりのため以外の何者でもない。そうでないと主張するのであれば、“どのような反対意見をいただいても誘致を撤回しない”をまず撤回せよ!

HR協会の話も聞いた。その構想ではカジノ無し、利益もあげられる健全なもので、カジノを含む必要はないのではないかと。是非、カジノのない健全で安全なHR誘致に転換してほしい。カジノは、外国の人気ある都市には無い。カジノ誘致は横浜の優雅で知的なイメージを壊してしまう計画です。回答がズレていて、それも長い。回答が長すぎて質問への回答が少なくなりました。

カジノのない、リゾートでも充分収支が見込めるものとする。市民の意見を聞くために住民投票すべき。



3- (6) その他ご意見があればご記入ください。
IRが1つできたくらいで横浜のイメージを変える力はない！総合的なMICE都市としての戦略をえがくべき。
市長はまるでIRの営業マンのプレゼンでした。なぜIRではなくてはいけないのか、他に選択肢はないのか、横浜をどんな町にしたいのか、哲学が全く無い。
多くの日本人が住みたい街No1にあげられる横浜のイメージをカジノによってくずさないで欲しいです。一部の利益を得られる企業や人々の方を向くのではなく、市民の方を向いて行政をして下さい。
IRによる経済効果が今一つ明確に見えない。又、宿泊客が大幅に増加するかどうかは不明確。市内に滞在を望むような施設作りが重要と思う。
横浜はカジノがなくても、総合的リゾートは十分に出来るはず。
外国のIRと同じように発展するか疑問です。
最初の市長の説明は動画作って公開してほしい。
未来の横浜の青写真が明確になっているのに、国が定めたIRに飛びつくのは早計かな。もっと意識を醸成する時間が必要では？と思います。白紙といい続けた割には、準備が周到すぎる。
本日12/14東京新聞発言欄冒頭の投書「カジノの街を残してはダメ」に賛成します。市長の説明はキレイ事ばかりで信用できません。市長選以前の“白紙”状態に戻すべきです。はじめから推進ありきの姿勢、市民無視の姿勢に怒りを感じます。
カジノ抜きの「横浜型IR」をやればいい。
必ず「住民投票」を実施して下さい。
1回の説明会だけではたりない、市民が納得するような説明会を何度も行って欲しい。市長の質問の回答があてはまっていないことが多い。
横浜は東日本大震災の影響で汚染されており、海外からの環境客を呼び込むのは難しい。（だから大阪など西日本に集中する）。保育園に汚染土を埋めたり、子供を守らない。今後、人を大切にする施策を行わない限り、加速度的に衰退していくと思われる。
国は反社の定義もできないのですよ。調査するとか、規制するとか信用できますか？桜を見る会の説明もしないのですから。市長は国を見るより、市民の方を向いてください。何度も説明会をするといいっても、聞かされるだけ。市民の意見も聞いてください。市長のあいさつに拍手も全く無い市民の無言の抵抗ですね。
現状認識から論理の飛躍があると思う
公平に判断する前に現市長の不信感はぬぐえない。税収の減収が発端なら市長の給与から見直すべきだと思う。市長を始め、評判の良い市役所とは言えない。横浜市はまず自ら律するべきだと思う。他の市の市役所の方が人として暖かいしサービスも良い。この様なやり方で浜っ子の気持ちは不信感でいっぱいだ。パワポのIRの姿の建築物は見るに耐えない！横浜市らしさゼロ。安易だと。もっと時間をかけて私たち市民が誇れる街づくりをしてほしい。とはいっても新市庁舎もぜんぜん誇れません。何故都庁の様にかっこいい建物が建てられないのか？IRは税収で困っているのに譲ってあげて（建築家と市民がもっと意見交換、シンポジウム等を開催して時間をかけて街づくりをすべき。どうせ国交省とウラ取引）
IRの実現願っております。
・国際会議場はシンガポールの独壇場だというのが箱物の作りが悪すぎる。ベイブリッジの高さも低い。高い船が通れず。①横浜市の税収が足りないとの事ですが、足りないなりの経営をすればよいのでは。パシフィコの隣の会議室(道路を廃止してまで必要なものではないはず。パシフィコも年間どのくらい使用されているか。電気が付いてなく、使用されていない事が多いのに道を廃道してまでどうして作るか？②市庁舎も高層で、しかもみなとみらいの1等地に必要なのか？税収がないのであればそれなりのものでよいのでは？・市民ギャラリーの様に住民が使用する場所は山の上に持って行く。とても不便を感じ怒っている人多いです。・ムダ使いが多いのでは？・うすっぺらなイベントが多い。・花博とか言っているがムダが多い。
基本的にIRは賛成です。
比較対象の都市を大阪や名古屋にすることに非常に違和感を感じる。神戸市などと比べるべき。

3- (6) その他ご意見があればご記入ください。

是非横浜にIRを誘致、実現してほしい。今反対しているおじさん、おばさんはシンガポールやラスベガス等のIR施設に行った事ない、知識の無い人達が言っているだけだと思うので、気にしないでいいと思う。カジノという言葉だけで反対といわないで欲しい。今後の横浜の未来を考えると、IR施設が必要不可欠だと思う。市長さん、負けないでください！私の周りにはIR賛成の人が多いです！自信もってください！

不安より期待が大きいです。説明後も変わらない印象であるが、本事業がコケた時の横浜市の行く末がどうなるのか。その対策はあるのか？

是非横浜にIRを！

このような会を開くなら、参加者の意見をきくべき。一方的な説明なら、WEB上でもできる。

活気ある、いや、豊かな生活というものがただ華やかでお金がもうかるということではかられるものなのか？という(社会)横浜が幸せといえるのか。東京、大阪と比較してというだけでなく、横浜の立地と特色を大切にしたい社会。進化と深化をどう融合してゆくのか、もっと根本的にもう一度考えてほしい。財政立て直しの為にもっと他の方法を絞るべき、と考える。

市内に点在するギャンブル場（JRA場外馬券場等）に集まる人々をみていると、日本中からこの様な人々が来ると思うと不安になります。IR計画からカジノは取り除いて下さい。芸術、文化、エンタテインメント、ホテル等、その他の夢はいくらでも広がりますが、カジノは不安のみです。

横浜にはそぐわない。絶対反対。

市民の声を直接に聞くため「住民投票」を実施すべきだ。

他都市と比較するのもどうかと思う。横浜市に集約してしまうと混乱を招くのでは。

税収確保が今後難しくなるが反対される方の考えが良く分からない。反対者の税率を上げてはどうかと思う。